

品質方針

顧客の信頼を得るために高品質な製品を生み出す技術を確立する。

1. JIS Q 9001 要求事項、製品要求事項及び顧客要求事項を満たす。
2. 品質マネジメントシステムが有効に機能するよう、継続的改善を行う。
3. 高品質とは品質規格を超越した魅力ある製品を顧客に提供することである。

品質目標

顧客クレーム0件を目指すため、
2024年度末までに、2019年度比50%減必達

環境方針

環境を考慮した生産活動で社会に貢献する。

1. 環境保全活動は企業の使命である。継続的な改善により目標を達成する。
2. 環境の変化に柔軟な対応ができる体質を確立し、社会に貢献する。

1. 地球環境問題とそれに伴う社会の変化が事業経営に及ぼすリスクと機会を把握し、環境目標の設定及び見直しを行う。又、環境パフォーマンスの向上と継続的改善を進める。
2. 経営者は、リーダーシップ及びコミットメントを果たし、従業員が環境方針及び環境目標の達成に積極的に参加している状況を作り出す。
3. 適用可能な環境法規制及び当社が同意するその他の要求事項を遵守し、汚染の予防及び持続可能な資源の利用、気候変動の緩和と適応、地球温暖化防止を含む環境保護に努める。
4. 温室効果ガス（CO₂）・エネルギー使用量の削減に向け、省資源・省エネルギー活動、化学物質の適正管理を実施する。
5. 環境に配慮した物品の購入を推進することにより、使用と排出の最小化を図る。又、ライフサイクルの視点で原材料及び消耗品の効率的な使用を推進する。
6. 環境方針を文書に定め、全従業員又当社の施設で作業する請負業者に対して教育及び啓発活動を行い、周知徹底を図る。又、環境方針と環境に対する取り組みは、利害関係者に公開する。

環境目標

1. 産業廃棄物（生産数量比）2024年度末までに、2019年度比10%削減する。
2. 一般廃棄物（生産数量比）2024年度末までに、2019年度比10%削減する。
3. CO₂排出量（生産数量比）2024年度末までに、2019年度比5%削減する。
4. エネルギー使用量（生産数量比）2024年度末までに、2019年度比5%削減する。
5. グリーン購入を推進し、2024年度末までに、2019年度比10%向上する。
6. 水質汚濁防止法規制基準と利害関係者の要望に対応する。
7. 騒音・振動防止法規制基準と利害関係者の要望に対応する。

代表取締役 社長

改訂日：2020年 4月 1日

加藤 真一